



平成30年度 森町立天方小学校 グランドデザイン



校訓「**勢いのある天方っ子**」

国(学習指導要領)

「生きる力」の育成
静岡県教育 基本目標
「有徳の人」の育成
森町 教育目標
「こころざし」を持ち、
たくましく生きる子の育成

学校教育目標

自ら考え 行動できる子



重点目標

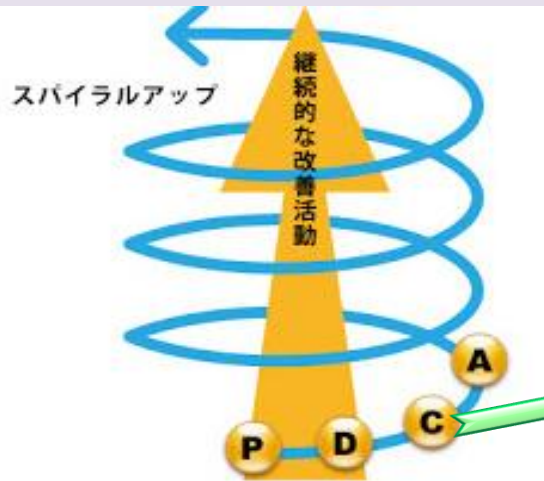
人と関わり合い 自分を伸ばす子

学校経営目標

**自己肯定感・自己有用感を高め、
一人一人が自分のよさを発揮で
きる楽しい学校**

児童の実態(長所と課題)

- 素直で何事にも真面目に取り組む。
- 明るいあいさつができる。
- 異学年とも仲良くでき、上級生が下級生に優しい。
- よりよい自分を目指して努力させたい。
- 自分の意思と判断によって進んで行動できる子を増やしたい。
- 対話等による人との関わりを深めて、高め合うことができるようにしたい。



勤務環境改善

- 精選による、「子供と向き合う時間の確保」と「時間外勤務の縮減」の両立
- 複式授業に関する資料等の有効活用
- 「ミライム」の有効活用による効率化
- 勤務実態の把握、意識改革の手立て

主なCheck

- 児童 児童アンケート(年5回)
- 教師 行事反省、職員評価(年3回)
- 保護者 保護者評価(年2回)
- 地域 学校評議員会(年3回)
天方っ子を語る会(年2回)

心づくり

プラス1を意識して行動できる子

※プラス1のポイント

相手の気持ち、いつでもどこでも、認め合い

○プラス1の意識化

- ・承認・称揚する場の設定
- ・委員会、係、当番等を活かして

○あいさつと言葉づかいを核にしたプラス1

- ・月のめあてで取り上げ、全校で共通指導
- ・あいさつ週間の継続
- ・学級内で承認・称揚する場の設定

◆プラス1を意識して行動できる子

90%

◆家でも学校でも、自分から、あいさつできる子

90%

◆「ありがとう」「ごめんなさい」が言える子

95%

知恵づくり

関わり合いながら学ぶ子

○学習に向かう姿勢づくり

- ・よりよい自分をめざして、よいと思った意見を積極的に自分の考えに取り入れる指導
- ・家庭学習の定着(学年×10+10分)

◆考えながら聞き、賛成・反対・質問・感想などが言える子

80%

◆めあてにむかって、協力して取り組む子

85%

◆家庭学習にプラス1ができる子

80%

○読書活動の推進

- ・読み聞かせや読書週間の設定
- ・親子読書や本の紹介の推進

◆年間目標読書数を読める子

90%

低学年 120冊

中学年 80冊

高学年 40冊

体づくり

心も体もたくましい子

○運動のめあて達成に向けたプラス1を生み出す工夫

- ・過去の記録等を利用しためあてづくり
- ・個人カードの工夫と活用
- ・「みんなで作戦を立てる」「お互いの技を見合う」など関わり合う場の設定

◆めあてに向かってプラス1の努力をする子

95%

○家庭との連携による基本的な生活習慣向上のための啓発

- ・起床就寝時刻の設定と生活記録や天方っ子アンケートでの自己評価
- ・栄養バランスを意識した食事の啓発
- ・親子で食への関心を高める「おにぎりの日」「給食試食会」

◆起床就寝時刻を守る子

90%

◆家でも学校でも好き嫌いなく食事ができる子

80%

「プラス1(自分がよいと思ったことを実行)」の取組

子供同士、職員、家庭、地域、他校・園との効果的な関わり合い

※評価(%)は、児童評価による4段階評価で
上位2段階の割合

職員の姿勢

- ・仕事への誇りと熱意
- ・子供の心の内面に共感
- ・職員同士の支え合い、共通実践

家庭・地域との連携

- ・学校だよりやホームページによる情報発信
- ・ボランティア協力をお願い
- ・地域行事への参加協力

中学校区幼・小中一貫教育

- ・研究テーマ達成のための有効な手立て
- ・授業参観及び全体研修会を通した園児・児童・生徒の実態把握及び共通実践